

令和5年度 第2回市立伊丹病院薬剤師地域連携研修会のご案内

昨今の医薬品供給不安が続く中、欠品時の代替薬調整にご苦労されているかと存じます。
特に抗菌薬については、ペニシリンや第一世代セフェムの代替に広域抗菌薬を提案すると、地域レベルの耐性菌増加が懸念されます。そこで今回、当院の感染対策室専従薬剤師に、アンチバイオグラムに基づく疾患別代替薬の考え方について講演をお願いしました。診療所の先生方への代替薬ご提案の際、参考にさせていただければ幸いです。
併せて、先日改定しました「疑義照会基準」の内容について、ご説明させていただきます。ぜひご参加下さい。

1. 供給困難という AWaRe な時代における経口抗菌薬選択について
市立伊丹病院 感染対策室専従薬剤師 細見 徳子

2. 院外処方箋における疑義照会基準の改訂について
市立伊丹病院 薬剤科長 上田 宏

- 日時：令和6年3月21日（木）18時30分～19時30分
- 形式：Zoom ミーティング
- 参加申込： 事前参加登録をお願いします



https://docs.google.com/forms/d/1dYN85kGduBt85DZ_OciCu6vP5WXHBlz1eeS-AFdqCds/edit

■ 申込受付期間：3月4日（月）～3月15日（金）

※ 開催3日前までに Zoom の URL をメールでご連絡いたします。